

つくば西25派108
2025年12月16日

研究支援者派遣の見積競争について

次のとおり見積競争に付します。

契約担当職
国立研究開発法人産業技術総合研究所
調達三室長 佐藤 憲市

1. 見積競争に付する事項

- (1) 件名・人数 研究支援者派遣（つくば西25派108） 1名
(2) 仕様 別紙仕様書のとおり
(3) 派遣期間 2026年2月1日～2026年3月31日
(4) 派遣場所 国立研究開発法人産業技術総合研究所 つくばセンター 西事業所

※ 派遣元で派遣労働者の待遇を「派遣先均等・均衡方式」、「労使協定方式」のどちらで確保したのか、見積競争への参加を決めた時点で下記5. に連絡ください。

2. 競争参加に必要な書類

- (1) 見積書 1部
・ 時間単価（通常時間単価、法定外時間単価）を記載してください。
・ 見積額は通勤交通費等の諸経費を含めた額としてください。
- (2) スキル審査書類 各1部
① スキル提案書
仕様書「派遣労働者に求める資格・技能等」に示す要求仕様を項目毎に比較する形式で派遣予定者のスキルを記載してください。
② スキルシート
派遣予定者の経歴や保有する資格・技能等を記載したスキルシートをご提出ください。
- (3) 労働者派遣事業許可証の写し 1部
- (4) 反社会的勢力排除に関する誓約書
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
URL : https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/seiyakushoirai.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。
- (5) 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
URL : https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/kouteikenkyuuhi.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。

3. 競争参加に必要な書類の提出期限及び提出場所

2025年12月23日（火）17：00 截止
下記5. にご提出ください。（メール提出可）

4. 注意事項

- (1) 派遣労働者は、国立研究開発法人産業技術総合研究所を離職後1年以内の者でないこと（60歳以上の定年退職者を除く）。その他の要件は仕様書のとおり。

(2) 契約書案にご承諾の上で競争にご参加ください。 (契約書案は以下URLからご覧ください。)

U R L : https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/format/

5 . 書類提出先・問い合わせ先

国立研究開発法人産業技術総合研究所

調達部 調達三室 小野 修平 (おの しゅうへい)

住 所：〒305-8561 茨城県つくば市東1-1-1 中央事業所1群 1－1棟1階

電 話：050-3521-2230 (直通)、029-861-2029 (代表)

メール：s.ono@aist.go.jp

仕様書

| | |
|-----------------------------|---|
| 件名 | 研究支援者派遣（つくば西25派108） |
| 組織単位 (組織の名称) | 環境創生研究部門 |
| 組織の長の職名 | 研究部門長 |
| 事業所の名称 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所 つくばセンター 西事業所 |
| 事業所の所在地 | 茨城県つくば市小野川16-1 |
| 派遣労働者の人数 | 1名 |
| 派遣期間 | 2026年2月1日 ~ 2026年3月31日 |
| 就業日 | 月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日 ただし、必要に応じ、就業日と休日を振り替える場合がある。 |
| 休日 | 所定休日：土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日、その他産総研が定める日 その他の休日：就業日以外の日（所定休日を除く） |
| 就業時間 | 9時0分を始業時刻、17時45分を終業時刻とし、休憩時間を除き、1日あたり7時45分勤務とする。 |
| 休憩時間 | 1時間（12時00分～13時00分） |
| 時間外労働 | 必要に応じ、就業日以外の日（所定休日を除く）及び就業時間以外に就業を命じる場合がある。 |
| 休日労働 | 必要に応じ、所定休日に休日労働を命じる場合がある。 |
| 出張 | 必要に応じ、出張を命じる場合がある。（派遣先職員同伴） |
| 業務内容 | ・リサイクル炭素繊維の不純物元素分析法に関する国際標準化に資する開発に関する質量分析計等を用いた元素分析・データ整理等の実験補助 ・NEDO「機能性化学品の連続精密生産プロセス技術の開発」に関する質量分析計・蛍光分析計等を用いた化学分析・データ整理等の実験補助 ・付随的業務は、1割以内とする。 |
| 政令で定める業務 (号) | 日雇派遣に該当しないことが明らかであるため省略 |
| 責任の程度 (権限の範囲) | 役職を有さない（部下なし） |
| 危険有害業務の有無 | あり |
| 危険有害業務の内容、危険・健康障害を防止する措置の内容 | 危険薬品を使用した試料調製作業、分析業務、試料・試薬廃棄作業。危険・健康障害防止のため、特殊健康診断、局所排気設備の利用、保護具着用を行う。 |
| 派遣労働者に求める資格・技能等 | ・ICPタンデム型質量分析計を用いたpptレベルの元素定量分析の1年以上の実務経験を有し、自立的に分析操作および装置保守が可能であること。 ・加圧型マイクロ波酸分解処理による固体試料分解の実務経験を有し、自立的に分解操作および装置保守が可能であること。 ・GC-MS、HPLC、SEMの実務経験を有すること。 ・環境試料および化学試料中の無機および有機の微量成分の定量分析を自立的に可能で、かつ10年以上の実務経験を有すること。 ・0.1ml以下のマイクロピペット操作および10mg以下の精密秤量操作が可能であること。 ・危険物取扱者甲種の資格を有し、危険薬品の取り扱いについて1年以上の経験を有すること。 ・パソコンソフト（エクセル）の関数計算(SUM, AVE, IF関数)を用いた実験データ解析およびグラフ作成を自立的に行えること。 |

【記入例】

スキル提案書

件名：研究支援者派遣（つくば西25派108）

事業者：○○株式会社

提出日：2025年12月23日

| No. | 要求仕様（派遣労働者に求める資格・技能等）[1] | 提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）[2] | 備考 |
|------|--------------------------------|--|----|
| (1) | 理系大学を卒業している。または、同等程度の知識を有すること。 | 200x年に○○大学○○学科を卒業しています。 | |
| (2) | ○○に関して、研究機関での実務経験が5年以上あること。 | 19xx年～20xx年の10年間、研究機関にて○○に従事していました。 | |
| (3) | ○○装置を自立的に操作できること。 | 20xx年～20xx年の5年間、○○装置（○○製○○）の操作を行う業務に従事しており、自立的に操作可能です。 | |
| (4) | 適切な電話応対、来客応対ができること。 | 派遣会社で実施するマナー研修を受講しております。また、これまでの業務経験により、適切な電話応対、来客対応が可能です。 | |
| (5) | | | |
| (6) | | | |
| (7) | | | |
| (8) | | | |
| (9) | | | |
| (10) | | | |
| (11) | | | |

※行は適宜追加ください。

※別様式を使用する場合は、仕様書の「派遣労働者に求める資格・技能等」に記載の各項目と比較する形式で派遣予定者の資格・技能等を記載してください。

※本スキル提案書に派遣予定者の経歴や資格・技能等を記載したスキルシート（様式自由）を添付してください。

[1] 産総研の要求仕様（仕様書記載の派遣労働者に求める資格・技能等）を項目番号ごとに記載すること。

[2] 貴社の提案仕様（派遣予定者の資格・技能等）を、要求仕様の各項目と対比する形で記載すること。（仕様を満たしていることが明瞭となるように記載）

スキル提案書

件名：研究支援者派遣（つくば西25派108）

事業者：

提出日：

| No. | 要求仕様（派遣労働者に求める資格・技能等） | 提案仕様（派遣予定者の資格・技能等） | 備考 |
|------|--|--------------------|----|
| (1) | ICPタンデム型質量分析計を用いたpptレベルの元素定量分析の1年以上の実務経験を有し、自立的に分析操作および装置保守が可能であること。 | | |
| (2) | 加圧型マイクロ波酸分解処理による固体試料分解の実務経験を有し、自立的に分解操作および装置保守が可能であること。 | | |
| (3) | GC-MS、HPLC、SEMの実務経験を有すること。 | | |
| (4) | 環境試料および化学試料中の無機および有機の微量成分の定量分析を自立的に可能で、かつ10年以上の実務経験を有すること。 | | |
| (5) | 0.1ml以下のマイクロピペット操作および10mg以下の精密秤量操作が可能であること。 | | |
| (6) | 危険物取扱者甲種の資格を有し、危険薬品の取り扱いについて1年以上の経験を有すること。 | | |
| (7) | パソコンソフト(エクセル)の関数計算(SUM, AVE, IF関数)を用いた実験データ解析およびグラフ作成を自立的に行えること。 | | |
| (8) | | | |
| (9) | | | |
| (10) | | | |
| (11) | | | |

※行は適宜追加ください。

※別様式を使用する場合は、仕様書の「派遣労働者に求める資格・技能等」に記載の各項目と比較する形式で派遣予定者の資格・技能等を記載してください。

※本スキル提案書に派遣予定者の経歴や資格・技能等を記載したスキルシート（様式自由）を添付してください。